平成二十七年五月三十日　宿泊処改修工事完成清めの儀

神　示

この地(土地)の「力(運命)」を教えん
使者供丸斎の存在と力と心を引き出し
救世者へと導いた真実を見詰めてごらん
環境も　人の実体を引き出し　育むために
欠くことならない基(要素)と申す
代神へと実体を引き上げた力(運命)が　この地(土地)にはある
多くの人(人々)の実体の迷いを解き
神の教えに「生きる」心を育む環境
この地が　神示教会の救世の土台(組織)を築いたのである
この地に　使者供丸斎の運命実体が重なり合って
今日(きょうび)日の神総本部へと　救世の道がつながっている
この地(土地)に建つ宿泊処は　今日(こんにち)も多くの人(人々)の心を正道へと導き
教えに「生きる」心(信念)を育む力を持つ
この土地と建物の存在と力を知って
心正しく「信者の道」を歩む人(信者)であれ
「実体」を引き上げ　「心」を守る
この地(土地)の力(運命)を求めて　宿泊処を活(い)かすべし